

2025 年 2 月 10 日

株式会社瑞光

## 「一般廃棄物のリサイクル技術推進に関するサーキュラーエコノミーパートナーシップ」 締結のお知らせ

当社は、福島県相馬市・南相馬市の各自治体、企業、大学等の 9 団体と「一般廃棄物リサイクル技術推進に関するサーキュラーエコノミーパートナーシップ」（以下「当パートナーシップ」）を締結しました。

### 記

#### 1. 当パートナーシップの趣旨

当パートナーシップは、産・官・学の様々な団体が共に連携し、それぞれの有する強み・情報・資源を持ち寄って、ごみの排出抑制、リサイクル及びカーボンニュートラル技術やスキームの社会実装を推進するなど、従来の消費型社会から資源循環型社会（サーキュラーエコノミー）への転換を加速し、地域の特性を活かした循環経済圏の構築を目指すものです。

この度、福島県相馬市、同南相馬市、(株)タケエイ（東京都港区、以下「タケエイ」）、金沢興業(株)（福島県相馬市、以下「金沢興業」）、(株)高良（福島県南相馬市、以下「高良」）、グリーンレンタル(株)（福島県会津若松市、以下「グリーンレンタル」）、ネクスト環境コンサルタント(株)（山形県米沢市、以下「ネクスト環境」）及び国立大学法人山形大学工学部（山形県米沢市、以下「山形大学」）及び当社の 9 団体にて発足の運びとなりました。今後も様々なパートナーの参画を歓迎いたします。

具体的には、「容器包装リサイクル法」対象外のプラスチックをリサイクルする技術開発及び実証、使用済み紙おむつの再資源化の実証をはじめとしたデータを収集し、動脈産業に提供することで、設備設計や製品設計に役立て、リサイクルしやすい製品の開発、埋立ごみの削減につなげてまいります。同時に、再生可能エネルギーを活用した地域のカーボンニュートラル推進等に取り組むことで、様々な課題やリサイクルニーズに寄り添いながら、産官学連携によるサーキュラーエコノミーへの転換を目指します。

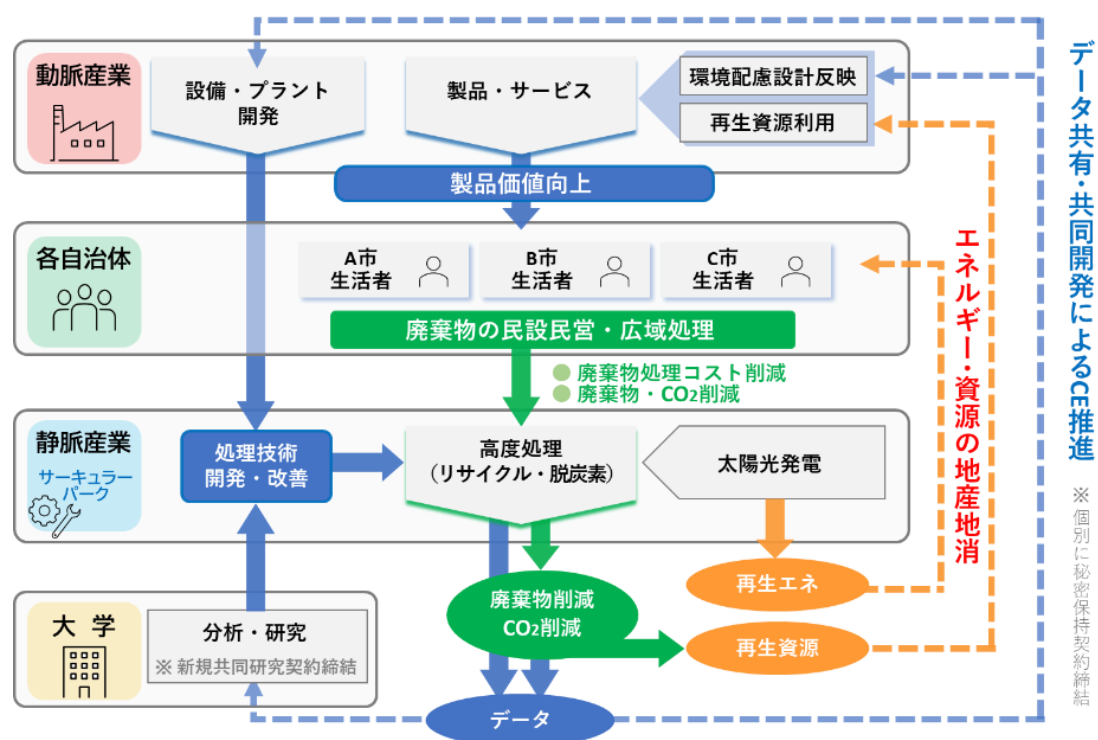
我が国では、高齢化に伴う大人用紙おむつの消費量増加を背景に、使用済み紙おむつの排出量の増加が社会課題となっております。当社は、第 3 次中期経営計画に掲げる「社会課題の解決に貢献する新規事業への挑戦」の一環として使用済み紙おむつの燃料化装置に注力しており、当パートナーシップを通じて、サーキュラーエコノミーの実現に貢献してまいります。

#### 2. 当パートナーシップの概要

- イ. 名 称:「一般廃棄物のリサイクル技術推進に関するサーキュラーエコノミーパートナーシップ」
- ロ. 目 的:①一般廃棄物の削減を主として新たなリサイクル方法、技術をテスト検証し廃棄物全体のリサイクル率の向上、焼却量および最終処分量の削減を実現する。  
②テスト実証を行い、各種データ(焼却量、CO<sub>2</sub>削減量、各コスト等)の収集を行い、事業化に向けた課題点を抽出する。さらに、一部を素材に戻すまでを検証する。

- ハ. 内 容:①実証に必要な材料の提供(廃棄物等のサンプル等)  
 ②実証に必要な機材の提供および貸与(処理装置等)  
 ③実証で得られる情報の共有  
 ④成果物の評価検証  
 ⑤実証にかかわる役務の提供(作業全般)  
 ⑥前各号に掲げる協力に伴う必要な事業

二. 締 結 日:2025 年 2 月 7 日



サーキュラーエコノミーパートナーシップのイメージ図

### 3. 当パートナーシップ発足時のパートナー

パートナー	事業内容・役割
相馬市	・問題点の共有、実証に必要な材料の提供(廃棄物等のサンプル)
南相馬市	・問題点の共有、実証に必要な材料の提供(廃棄物等のサンプル)
タケエイ	総合環境企業として廃棄物のリサイクル・再資源化事業(収集運搬・中間処理・再資源化・最終処分)、再生可能エネルギー事業 ・各種廃棄物のリサイクル・再資源化等の実証実験 ・各種データ(焼却量、CO <sub>2</sub> 削減量、各コスト等)の収集
瑞光	紙おむつ等衛生用品製造機およびリサイクル設備の開発・設計・製造 ・実証に必要な機材の提供および社会実装ユニットの開発
金沢興業	産業廃棄物処理(収集運搬・中間処理)、建設(土木工事)、解体工事
高良	再生資源全般の仕入・加工販売、一般・産業廃棄物処理(収集運搬・中間処理)
ネクスト環境	産業廃棄物分析、土壌分析(濃度計量証明事業、作業環境測定、成分分析等) 排水処理設備・局所排気装置の設計・施工・メンテナンス ・成果物の評価検証

グリーンレンタル	土木建設機械、自動車の販売およびリース ・実証に必要な機材の提供および貸与
山形大学	・課題収集、データ分析



サーキュラーエコノミーパートナーシップ発足式の様子  
(右端から2番目が当社取締役浅田哲弘)

下記プレスリリースもご参照ください。

2024年5月28日 [「使用済紙おむつのリサイクル技術推進に関する連携協定」締結のお知らせ](#)

以 上